



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 大同工業株式会社
コード番号 6373 URL <https://www.did-daido.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業本部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 0761-72-1234

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	27,705	4.9	309		466	70.9	367	60.1
2023年3月期第2四半期	26,417	5.4	806	51.5	1,603	27.1	921	42.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 4,584百万円 (64.1%) 2023年3月期第2四半期 2,793百万円 (32.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	34.64	
2023年3月期第2四半期	84.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	79,439	36,566	39.0	2,917.71
2023年3月期	73,029	32,276	36.8	2,533.73

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 30,963百万円 2023年3月期 26,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		15.00	15.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,900	3.4	500	63.8	1,200	27.4	1,000		94.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	10,924,201 株	2023年3月期	10,924,201 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	312,024 株	2023年3月期	312,024 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	10,612,177 株	2023年3月期2Q	10,912,185 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループをとり巻く経済環境は、コロナ禍からの経済活動正常化が進展したものの、不安定な国際情勢の中、原材料価格やエネルギー価格の高騰、為替相場の急激な変動等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は27,705百万円（前年同期比4.9%増）となりました。利益面につきましては、営業損失は309百万円（前年同期は806百万円の営業利益）、経常利益は466百万円（前年同期比70.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は367百万円（前年同期比60.1%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

①日本

完成車メーカー向け二輪車用チェーン及び自動車用チェーンの受注が好調に推移したものの、利益面では、原材料価格等の高騰に対し、販売価格の改定によるコスト上昇分の価格転嫁など採算面の改善が遅れ、外部顧客への売上高は13,095百万円（前年同期比4.0%増）、営業損失は609百万円（前年同期は281百万円の営業利益）となりました。

②アジア

円安による為替換算の影響に加え、インドネシアにおいて二輪車用チェーン、タイにおいてコンベヤ案件の受注が好調であったものの、利益面では、原材料価格等の高騰に対し、販売価格の改定によるコスト上昇分の価格転嫁など採算面の改善が遅れ、外部顧客への売上高は8,043百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益は33百万円（前年同期比80.6%減）となりました。

③北米

コロナ特需が継続していた前年からの反動減に加え、原材料価格等の高騰に対し、販売価格の改定によるコスト上昇分の価格転嫁など採算面の改善が遅れ、外部顧客への売上高は1,449百万円（前年同期比23.3%減）、営業利益は16百万円（前年同期比83.2%減）となりました。

④南米

二輪車用チェーン及び産業機械用チェーンの受注が好調に推移したことに加え、円安による為替換算の影響もあり、外部顧客への売上高は2,412百万円（前年同期比17.8%増）、営業利益は39百万円（前年同期比58.9%減）となりました。

⑤欧州

円安による為替換算の影響に加え、補修市場向けにおいて、二輪車用チェーンの受注が好調に推移したことから、外部顧客への売上高は2,704百万円（前年同期比11.1%増）、営業利益は244百万円（前年同期比15.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ、現金及び預金が1,027百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が714百万円、棚卸資産が1,142百万円、投資有価証券が4,252百万円増加したことなどにより6,410百万円増加し、79,439百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末と比べ、支払手形及び買掛金が825百万円、繰延税金負債が1,034百万円増加したことなどにより2,119百万円増加し、42,873百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ、利益剰余金が208百万円、その他有価証券評価差額金が2,915百万円、為替換算調整勘定が958百万円増加したことなどにより4,290百万円増加し、36,566百万円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ990百万円減少し、当第2四半期連結累計期間末には7,254百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,263百万円（前年同期は1,186百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益444百万円、減価償却費1,431百万円の計上、法人税等の支払額491百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2,592百万円（前年同期は2,120百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,565百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は29百万円（前年同期は1,245百万円の使用）となりました。これは主に、借入金の純増額404百万円、配当金の支払額158百万円、非支配株主への配当金の支払額133百万円等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月31日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,289	7,261
受取手形、売掛金及び契約資産	12,378	13,092
商品及び製品	5,064	5,336
仕掛品	3,528	3,984
原材料及び貯蔵品	4,461	4,876
その他	2,378	2,408
貸倒引当金	△56	△90
流動資産合計	36,045	36,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,092	6,314
機械装置及び運搬具(純額)	7,368	8,046
土地	3,172	3,284
リース資産(純額)	724	702
建設仮勘定	1,906	2,173
その他(純額)	1,112	1,195
有形固定資産合計	20,377	21,716
無形固定資産		
ソフトウェア	149	212
その他	23	19
無形固定資産合計	173	231
投資その他の資産		
投資有価証券	15,405	19,657
繰延税金資産	280	277
その他	694	645
貸倒引当金	△0	△10
投資その他の資産合計	16,379	20,570
固定資産合計	36,930	42,518
繰延資産		
社債発行費	54	50
繰延資産合計	54	50
資産合計	73,029	79,439

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,154	7,979
短期借入金	5,799	5,812
リース債務	148	151
未払法人税等	328	293
契約負債	198	185
賞与引当金	487	599
役員賞与引当金	10	—
製品保証引当金	58	55
その他	3,145	2,651
流動負債合計	17,330	17,729
固定負債		
社債	5,700	5,700
長期借入金	11,961	12,651
リース債務	1,274	1,246
繰延税金負債	1,105	2,140
退職給付に係る負債	3,109	3,107
その他	272	297
固定負債合計	23,423	25,143
負債合計	40,753	42,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,536	3,536
資本剰余金	3,269	3,269
利益剰余金	13,884	14,093
自己株式	△235	△235
株主資本合計	20,454	20,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,978	7,894
為替換算調整勘定	1,407	2,366
退職給付に係る調整累計額	47	39
その他の包括利益累計額合計	6,433	10,300
非支配株主持分	5,388	5,603
純資産合計	32,276	36,566
負債純資産合計	73,029	79,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	26,417	27,705
売上原価	21,485	23,312
売上総利益	4,932	4,393
販売費及び一般管理費	4,126	4,702
営業利益又は営業損失(△)	806	△309
営業外収益		
受取利息	43	27
受取配当金	193	187
為替差益	598	672
持分法による投資利益	—	4
雇用調整助成金	11	12
その他	96	58
営業外収益合計	944	964
営業外費用		
支払利息	106	146
持分法による投資損失	7	—
その他	32	42
営業外費用合計	146	188
経常利益	1,603	466
特別利益		
固定資産売却益	1	5
特別利益合計	1	5
特別損失		
固定資産売却損	7	0
固定資産除却損	7	27
特別損失合計	15	27
税金等調整前四半期純利益	1,590	444
法人税、住民税及び事業税	465	281
法人税等調整額	73	△222
法人税等合計	539	59
四半期純利益	1,050	384
非支配株主に帰属する四半期純利益	129	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	921	367

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,050	384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111	2,900
為替換算調整勘定	1,860	1,285
退職給付に係る調整額	△7	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	1	21
その他の包括利益合計	1,742	4,200
四半期包括利益	2,793	4,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,145	4,234
非支配株主に係る四半期包括利益	648	350

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,590	444
減価償却費	1,307	1,431
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3	△54
受取利息及び受取配当金	△236	△215
持分法による投資損益 (△は益)	7	△4
支払利息	106	146
為替差損益 (△は益)	△306	△377
有形固定資産売却損益 (△は益)	5	△4
売上債権の増減額 (△は増加)	△449	△348
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△187	△303
仕入債務の増減額 (△は減少)	△566	420
その他	271	399
小計	1,545	1,534
利息及び配当金の受取額	278	249
利息の支払額	△109	△144
法人税等の還付額	28	115
法人税等の支払額	△557	△491
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,186	1,263
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△73	△39
定期預金の払戻による収入	73	79
有形固定資産の取得による支出	△2,131	△2,565
有形固定資産の売却による収入	23	17
その他	△12	△83
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,120	△2,592
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△68	6
長期借入れによる収入	—	1,169
長期借入金の返済による支出	△585	△771
社債の発行による収入	1,800	—
社債の償還による支出	△1,800	—
配当金の支払額	△381	△158
非支配株主への配当金の支払額	△115	△133
その他	△94	△82
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,245	29
現金及び現金同等物に係る換算差額	510	309
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,668	△990
現金及び現金同等物の期首残高	11,479	8,244
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,811	7,254

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米	南米	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,593	7,454	1,888	2,048	2,433	26,417	—	26,417
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,154	358	—	0	—	4,512	△4,512	—
計	16,747	7,812	1,888	2,049	2,433	30,930	△4,512	26,417
セグメント利益	281	171	96	95	211	856	△50	806

(注) 1. セグメント利益の調整額△50百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米	南米	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	13,095	8,043	1,449	2,412	2,704	27,705	—	27,705
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,055	343	—	1	—	4,400	△4,400	—
計	17,151	8,387	1,449	2,414	2,704	32,106	△4,400	27,705
セグメント利益又は損 失(△)	△609	33	16	39	244	△276	△32	△309

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△32百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。